

おごせ 教育 Pick Up

越生小学校



越生小学校では、今年64人の新入生が入学しました。入学式では、在校生のお兄さんお姉さんと一緒に、元気よく「どんぐりころころ」を歌いました。

梅園小学校

梅園小学校では、今年4人の新入生が入学しました。入学式での新入生は、大きな声であいさつをしたり、お祝いの言葉を行儀よく聞いたり立派でした。



越生中学校

越生中学校では、今年87人の新入生が入学しました。新入生は真新しい制服に身を包み緊張した様子でしたが、中学生らしい規律ある式となりました。



おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加する子どもたちを写真で紹介するコーナーです。

さて、越生町教育委員会では、今年度、越生町の子どもたちが規則正しい生活習慣をしっかりと身に付け、家庭学習や家のお手伝いに進んで取り組めるように、「家庭生活・家庭学習のすすめ」というリーフレットを新しく作成しました。このリーフレットには、「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化や、3つの④の奨励、

暖かな春の日差しの中で行われた入学式から1ヶ月が過ぎました。上級生のお兄さんやお姉さんに連れられて、小学校新1年生の子どもたちは毎朝元気に登校しています。中学校に入学した子どもたちも、頼もしい先輩たちにあたたかく迎えられ、立派な中学校の一員となりました。

ズームイン教育229

家庭生活・家庭学習のすすめ

越生町教育委員会

家庭学習の習慣化など、6つの項目を上げています。小学校1年生から中学校3年生まで、それぞれの発達段階に合わせて、目安や課題を示し、それを参考にしながら自分で目標を立てられるようにしました。保護者のみなさんもお子さんの家庭生活・家庭学習について、ぜひ一緒に考え、見守りと励ましをお願いします。

リーフレットはいつも目の届くところに置き、子どもたち自身が自ら生活を振り返ったり、ご家族で話題にしたるなど、有効に役立ててください。





五大尊（事業実施前）



五大尊（事業実施後）

越生浪漫

No.88

四国八十八ヶ所
西国坂東秩父百観音
巡拝碑設置終了

年明け早々から進めていた五大尊の札所巡拝碑（札所写）の設置工事が終了しました。鈴木金兵衛が江戸時代に遺した104基に、新造した84基

を加えた188基の石碑が札所番号順に配置されました。丙申の閏年に当たるとは、四国霊場を八十八番から「逆打ち」で巡拝するとご利益が三倍になると言われています。遠く四国に想いを馳せ、つづじを愛でながら、写し霊場を巡ってみてはいかがでしょう。平成28年度は植栽工事などの遠路整備や、案内・解説板の設置をすすめ、12年に一度の西年開帳を迎える、来年のつづじ祭りまでの完了を目指します。



新造した札所巡拝碑の1基（秩父三十一番）

日当たりのよい小さな草地があれば、見覚えのある赤い小さなこのチョウに容易に出会えることでしょう。そう、旧30円普通切手に登場していたベニシジミです◆本種は、チョウの中で最も環境適応能力に長けているかもしれませぬ。分布圏は、北米・ヨーロッパ・アジアの温帯を中心に灼熱のアフリカから酷寒の北極まで様々な環境に生息しています。日本ではタデ科のギシギシ、スイバの類を幼虫の食草とし、種子島以北のほぼ全土に分布し、幼虫で越冬します。越生町では、成虫発生時期は3月〜12月まで、年4〜5回。早春の早い時期から初冬の遅い時期まで出現します◆本種の前翅表面は、春と晩秋に見られる成虫では、雄雌ともに輝かしい朱橙色の地に黒褐色の縁取りと斑点がくつきりしているのに対し、夏

おごせ 昆虫と自然の館 通信 No.49

ベニシジミ

「チョウ目 シジミチョウ科」

の個体は、全体に黒ずみ、雄の中には全黒化するものも見られ、季節変異が顕著です。後翅は、黒褐色で外縁部に前翅地色と同じ色の帯があり、その内側に青藍色の斑点列を有する個体も見られますが、それは遺伝型とされており、各地の集団毎に出現頻度が異なるようです。また稀に、朱橙色部分が金色を帯びた乳白色に置き換わる白化型という美麗な遺伝型もあります◆どこにもいるチョウですが、その変異の妙は奥が深いようです。（中村 英夫）



春の日を浴びる
ベニシジミ
（上は旧30円切手の
ベニシジミ）

